

特定保健指導

大学の附属機関であり、調理実習室を持つ栄養クリニックで特定保健指導を実施する長所として実践の場の提供や実習による生活改善意欲の向上、多様な研究分野の教員からの豊富な知見を指導に生かせることがあげられる。これらの長所を生かして手厚い支援を実施し、生活習慣病の予防に寄与することを目的とする。

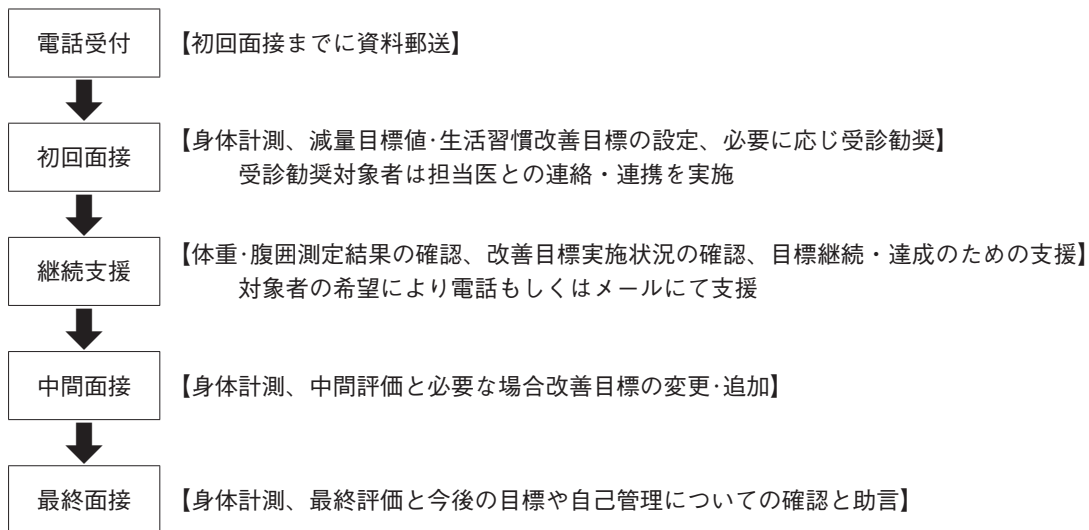
平成27年より実施に向けて、検討を重ねた。検討内容は指導内容や事務・請求関連など、計画・準備すべき内容は多岐にわたった。既に実施されている施設よりご指導をいただき、平成29年度より日本ドック学会と集合契約Aを締結し、始動することができた。次にこれまでに検討した内容と支援内容の概要を報告する。

【検討内容】

- ① 当栄養クリニックで可能な特定保健指導、施設条件
- ② 関連施設（日本人間ドック学会等）との連絡、調整
- ③ 具体的な指導内容、使用教材、資料の準備
- ④ 請求等の事務処理
- ⑤ 個人情報の管理

【実施内容】

●積極的支援の場合



●動機づけ支援の場合 電話受付→初回面接→最終面接

【参加者の感想】

自分1人だけではとても目標は達成できませんでした、心強いサポートをありがとうございました。生活改善目標を支援終了後も継続中です、新たに体を動かす目標を追加しました。

【まとめ】

平成30年度より第3期特定保健指導が始まり受診・実施率向上のために運用内容の見直しが行われた。新制度への対応を図りながら、今後は受診者増加等の課題に取り組んでいく必要がある。 (中村智子)